

同時発表

岐阜県政記者クラブ

平成22年11月30日
国土交通省河川局

平成22年7月の梅雨前線豪雨により被災した

一級河川木曾川水系可児川きそがわ かにがわの災害関連事業について

平成22年7月の梅雨前線豪雨によって溢水氾濫し、家屋浸水等の被害が発生した一級河川木曾川水系可児川ぎふけんかにし(岐阜県可児市)において、再度災害の防止を図る「河川等災害関連事業(関連事業)」を採択しました。

問い合わせ先

国土交通省河川局
防災課 課長補佐 高木 優 (内線35752)

代表 03-5253-8111

直通 03-5253-8458

かにがわ
一級河川 可児川の浸水被害対策に着手！

～河川等災害関連事業(関連事業)を採択～

平成22年7月15日の可児市における局地的な豪雨によって溢水氾濫し、家屋浸水等の甚大な被害が発生した一級河川木曾川水系可児川において、河川等災害関連事業を採択しました。

岐阜県では、今年度から3年間の予定で浸水被害の軽減を図るための事業を実施していくこととなります。

(参考)

■関連事業の概要

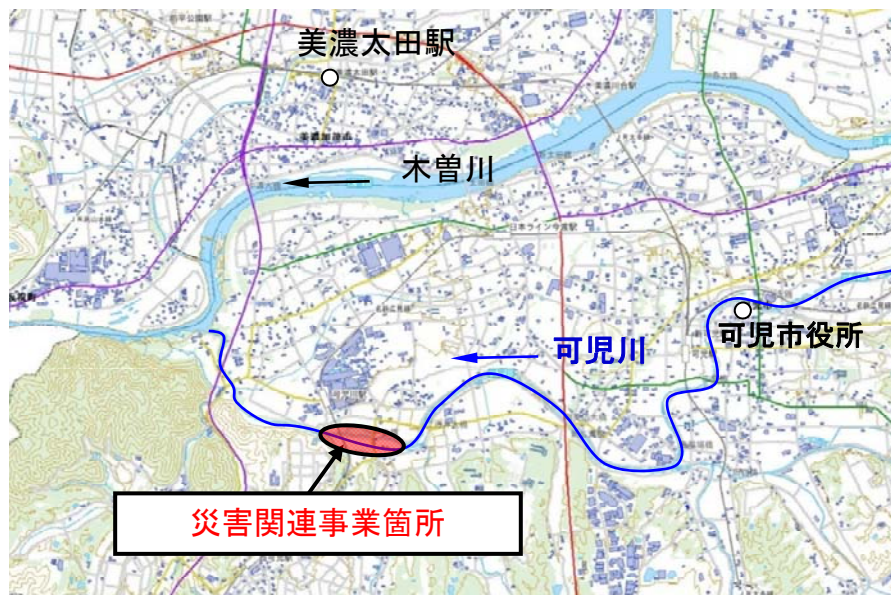
- 事業主体 : 岐阜県
- 事業区間 : 0.9km (岐阜県 かにし 可児市 どた 土田)
- 事業内容 : 出水によって被災した護岸の災害復旧とあわせて、河道法線の是正、河道断面の拡幅、縦断勾配の是正等を実施し、流下能力の向上を図ります。
- 事業期間 : 平成22年度～平成24年度(予定)
- 採択事業費 : 約5.5億円

位置 ・ 気象状況

位置図

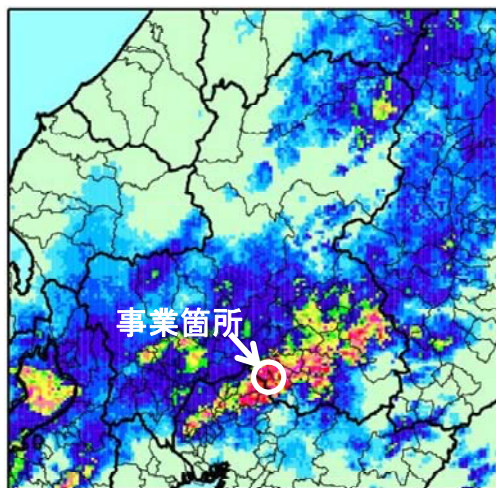


災害関連事業箇所

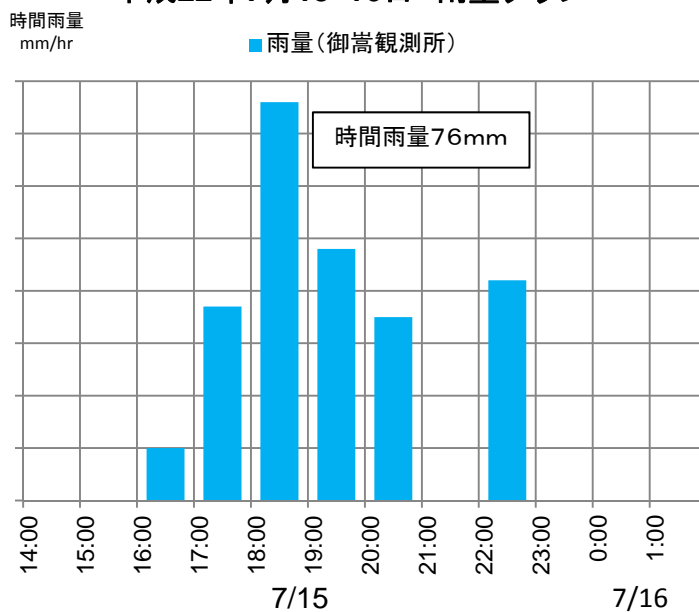


降雨状況

雨量レーダー 7月15日19時00分



平成22年7月15・16日 雨量グラフ

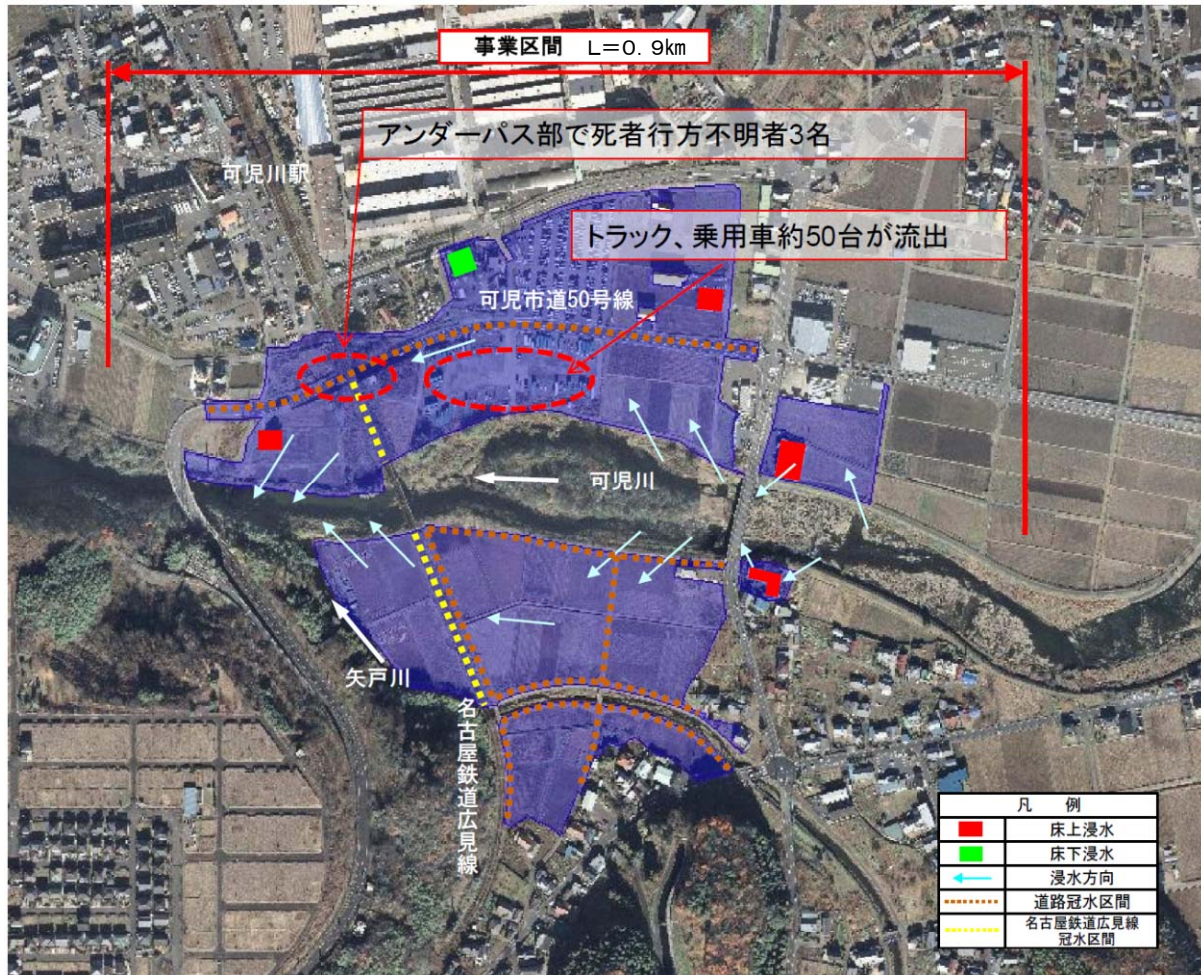


梅雨前線豪雨により、時間雨量76mm、24時間雨量250mmを記録。

梅雨前線豪雨による被災状況

7月15日夜に可児市土田付近において発生した局地的な豪雨により、一級河川可児川が氾濫し、死者・行方不明者3名、家屋の床上浸水被害4戸、床下浸水1戸など甚大な被害が発生。

また、氾濫水によって周辺の道路が冠水し、トラックや乗用車など約50台が流出。



洪水により護岸が被災

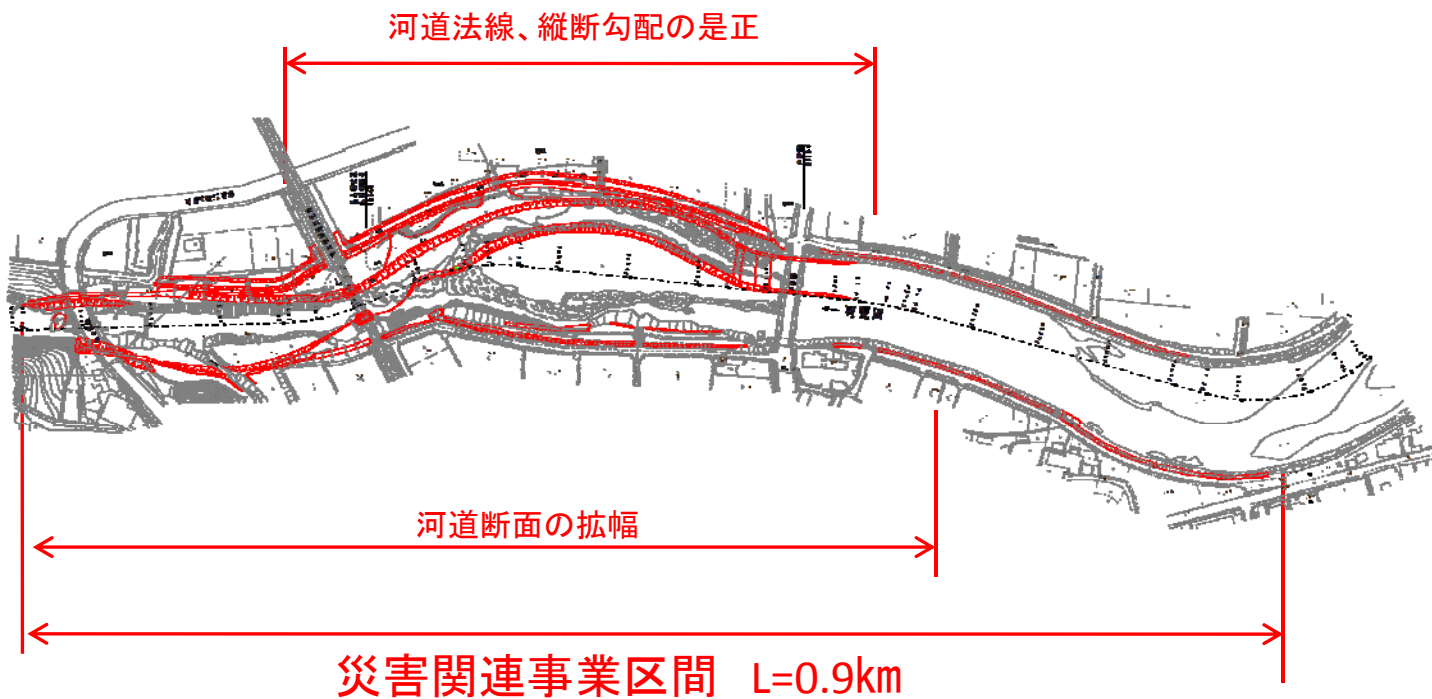


氾濫により、トラック・自動車が流出

河川等災害関連事業の概要

河川等災害関連事業により、可児川の河道法線の是正、河道断面の拡幅、縦断勾配の是正等を実施。

平面図



標準断面図

